

愛道

あいどう

トピックス

職員誕生の軌跡

第110号

2013年1月1日発行

新年のごあいさつ



足羽福祉会 理事長
高村 昌裕



新年あけましておめでとうございます。
昨年は皆様のおかげをもちまして1年3ヶ月にわたりました。愛全園の増改築工事が無事完了しました。第二期工事では短期入所を増床し、在宅介護の支援体制を強化しました。また法人内託児所を併設し、職員が安心して仕事を継続できる環境整備にも取り組みました。

さて本年4月から「障害者総合支援法」が施行となりますが、ここ10年間で障害福祉の法律・制度は4回もの変更があり、現場では多大な労力が割かれています。しかしながら、その方向性は一貫して「集団から個の支援へ」「施設生活から地域生活の支援へ」と進められています。

そういうことを考えていた折に「地域で30年間、開催されてきた足羽川マラソンが幕を閉じることになる。なんとか運営を引き継ぐことはできないだろうか」という話をいただきました。

この大会は、親子向けのコース設定があつたり、皆さんに温かい「ぜんざい」がありました。

この制度変革の流れは世界の障害者福祉や国のも一致しており、その中で私たち職員に求められる専門性も変化しています。障害特性を理解したうえでの「個に対する」支援の専門性はもちろんのこと、一人ひとりの意思決定をどう支えるか、生活に対する願いや希望をどう叶えるかという支援では「個」と地域社会や望ましい環境を「つなげる」専門性が必要となってきたのです。つながりをどのように見出し、育くんでいくのか、私たちは感性を磨いていかねばなりません。

新たな挑戦になりますが、たくさんの方々が「共に」笑顔でふれあえる場となるよう、一步一歩取り組んでまいります。

本年も何とぞ皆様のご理解、ご支援をお願いいたします。



第30回足羽川マラソン
利用者の方と伴走ボランティア

高齢者福祉施策の潮流とも一致しており、その中で私たち職員に求められる専門性も変化しています。障害特性を理解したうえでの「個に対する」支援の専門性はもちろんのこと、一人ひとりの意思決定をどう支えるか、生活に対する願いや希望をどう叶えるかという支援では「個」と地域社会や望ましい環境を「つなげる」専門性が必要となってきたのです。つながりをどのように見出し、育くんでいくのか、私たちは感性を磨いていかねばなりません。

このような地域の場づくりを担い、発展させていくことは、当法人が目指す「赤ちゃんからお年寄りまでが安心して暮らせる共生社会の実現」につながるものと判断し「足羽川ふれあいマラソン」として運営継承を申し出ました。

男女の幅広い世代の人たちが一緒に楽しめるという特徴があります。そこに障害や足羽学園の利用者の方もたくさん参加されていました。また、大会終了を惜しまず多くあることも伺いました。

新年の抱負

「一期一会」

今の私があるのはすべての出会いのおかげ。
特に、永い保育園生活で出会った子どもたちは、
かけがえのない私の宝物です。
すべての皆様に感謝しながら、今年も幸せな気持ちで
一年をスタートします。

足羽東保育園 園長 矢納ともえ

「積小為大」

目の前の小さなことからコツコツと!!

足羽学園・足羽更生園 園長 高村昌裕

足羽福祉会

二〇一三年
各施設長より



「自反尽己」

事に対して、相手のせいにするのではなく、
宇宙の偉大なる存在より、
自分に向けての恩寵的試練と受けとめ、
全力を注いで対処していく。

足羽ワークセンター 所長 大館嘉昭

「進化創造」

更なる高みへの挑戦

組織変革や意識改革(何気ない日常で、職員が行動を積み重ね)を進め、苑の継続発展をめざす。

足羽利生苑 苑長 岩本昌雄

「凡事徹底」

人のお世話を私たちだからこそ、
あたりまえの大切さ・重要さを
常に心がける必要がある。

愛全園 園長 滝波正興

目次 もくじ

- 2 新年のごあいさつ
- 4 毎日を生きいきと … 足羽利生苑
- 6 社会人への階段 … 足羽ワークセンター
- 8 スポーツとコミュニケーションの場 … 足羽学園
- 10 職員誕生の軌跡
- 12 みんなの広場
- 14 愛のささえ



「表紙について」

「あの雲に乗ってみたいですね♪」
職員と利用者の方とのほのぼのとした会話に心が和みますね。

(足羽利生苑 前田)



毎日を生きいきと

あなたが幼いころ、よく遊んだことや好きだったことはなんですか？

きっとそれは、いくつになんでも色あせることのないものだと思います。

足羽利生苑デイサービスセンターでは、利用者の方がいつまでも生きいきと過ごしていただくために、いろいろな取り組みを始めました。

**何か楽しいこと
できないかな**

足羽利生苑デイサービスセンターでは午後の時間を使い、体操や調理などいろいろな活動を提供しています。しかし今までは、一つの活動を全員に提供していました。それにより、参加されない方はテレビ観賞などで時間を過ごし、参加されている方も活動の選択肢がないことで、本当に意欲をもつて過ごされていました。かと疑問に思うことがありました。

そこで、利用者の方が意欲をもてるような活動を複数用意し、選択し参加していただければ、楽しみを感じながら過ごしていただけるのではないかと考えました。そして、それは在宅生活も意欲をもつて過ごしていただけるきっかけになるのではと考えました。

**いろいろなこと
教えてください**

利用者の方が取り組みや新しい活動内容にするために、質問票を作り

**【昔していた仕事、子どもの
この遊び、好きなこと、今
やつてみたいこと】**

を教えていただきました。そして、手軽にできる活動は何か、どのように進めていくかを話し合いました。その結果、少人数で行う『クラブ活動』を1日に1クラブ用意し、集団でゲームなどをするか、クラブ活動に参加するかを選択していただくことにしました。また集団活動の一つとして、昔懐かしい道具を使つた『昔遊び』を取り入れることにしました。



クラブ活動 スタート!



訓練室に展示しています。



「和裁が好きやで着物もよく作つたんやざ」「冬になると靴下編むんや」など、いろいろなお話をしてくださいます。また、できあがった作品はデイサービスの機能訓練室に展示しています。



裁縫ではエプロンや巾着作り、編み物では食器洗いを使う物を作っています。利用者の方はとても器用で、細かい作業も丁寧に仕上げていきます。

手芸クラブ
～裁縫・編み物など～

テーブルクラブ
～囲碁・花札など～

工作クラブ
～紙飛行機づくり～

子どものころを思い出して
けん玉、めんこ、竹トンボ、おはじき…昔の遊び道具を利用の方と一緒に買いに行き、活動に取り入れてみました。



「いいか、パッシン(めんこ)はこうするんや」「おはじきかう。懐かしいの〜」といろんな声が聞こえてきます。利用者は童心にもどり、目を輝かせて夢中で楽しめています。

男性に人気のテーブルクラブ。最初は利用者の方と職員の一人だった花札も、次第に興味をもたれる方が増え、今は楽しみながらされています。また、相手に持

ち札を見られないように、職員がお手製の札置きを作りました。今まで活動に参加することが少なかつた利用者の方も、笑顔で参加されています。

Hさんは体操はあまり好きではなく、横になつて過ごされることは多かつたのですが、今は時間を見つけては紙飛行機を作り、皆さんと一緒に飛ばして楽しんでいます。

活動にほとんど参加されない方に「めんこのやり方を教えていただけますか」と声をかけたところ、皆さんと一緒に力強くめんこを打ちつけていました。馴染みのある取り組みやすい内容だからこそ、笑顔で参加してくださいました。

利用者の方が先生となり、子ども時代を思い出しながら、にぎやかに過ごされています。

いつまでも生きがいをもち、お元気に楽しく過ごしていただきたいと願っています。

足羽利生苑
デイサービスセンター
主任 南部 芳美

社会人への階段

今回は、足羽ワークセン

ター第1事業所の事業の一

自立訓練(生活訓練)事業に

ついて紹介します。(※)

現在、自立訓練(生活訓練)事業所を利用されている方は10名おられ、そのほとんどが平成22・23年度に養護学校を卒業された方です。

※自立訓練(生活訓練)事業とは社会に出る前の準備期間として身の回りのことから社会で必要なあいさつ・買い物・就労等の訓練を行うことを目的とした事業のことです。

【普段の活動】

プラスチック容器などの100均商材の梱包・ラベル貼りの作業を行っています。

【週末の活動】

創作活動、軽運動、買い物学習・地域交流への参加などをを行っています。

★スタート

(加藤支援員)

自立訓練(生活訓練)事業所「かがやき」の担当になりました

私は、不安と緊張でいっぱいでした。新しい利用者の方、

新しい活動場所ということもあり、「どうしたらよいのか?」と考えることばかりでした。まるで、険しい階段の

前に立っているような気持ちでした。

しかし、前向きな気持ちで考えるうちに「こんなことをしてみては?」とアイディアがどんどん湧いてきました。

また、上司・同僚と相談をしてみた。上司・同僚と相談を重ねるうちに、失敗してもみんながフォローしてくれるといふことに気づき、思いつきりやつてみようと思いました。

少しでも社会に出て役立つことを身につけてほしいと思

います。

♡のぼり始めた階段

(横居支援員)

まずは、最初に取り組んだことは朝礼を行うことです。あいさつすることから1

日が始まる事、今日一日自分が何をするのかを理解

して行動できるように取り組みました。

次に朝礼、掃除、食事準備、ゴミ捨てなどは当番という仕組みを取り入れました。

各自の役割を自覚し、作業以外のことも分担すること、困ったときは協力しながら

◆成長の階段

(柳沢支援員)

半年以上が経ち、利用者の成長が目に見えてきました。半年前は、戸惑いながら



集中して作業、
ときには笑顔もあり。



朝礼 全員で園訓唱和



らの作業で、一つのことが終わっても黙つて待っている、わからないことがあっても聞けないというよう非常に受身的な姿勢でした。それが現在では、自分の作業が終わると報告に来てくださるようになり「次は何をしますか」「これはどうしたらいいですか」と積極的に声をかけてくださいます。そして、作業に対する真剣な眼差し、集中力はとても素晴らしいです。



今の気持ちと将来の夢について利用者の方に話を聞きました。

ここには友だちがいるので楽しいです。学校の同級生もいますが、ここで友だちになれた人もたくさんいます。作業に集中してしたり、まわりの人たちと話してたりすると一日が早く感じます。ここは作業だけでなく、楽しい時間がいっぱいあるので好きです。

(Aさん 男性)

私の夢は、郵便局で事務の仕事をすることです。郵便局で働く人の姿を見て、いつか私も郵便局で働きたいと思うようになりました。

(Tさん 女性)

ぼくは、料理屋さんで働きたいです。料理を作つてみたいし、板前さんの姿がかつこいいなと思うからです。

(Sさん 男性)

これから、皆さんが出で活躍する姿を思い描きながら、今は将来への可能性がより広がるように支援をしていきます。

☆今、そして将来の夢



自分たちが作業した商品が売られている所を見学してきました。

スポーツとコミュニケーションの場

福井市障害者スポーツ教室

- 日 時:原則毎月第2日曜日に開催
13時30分~15時30分
- 場 所:福井市ちもり体育館
(旧至民中学校体育館)
- 対象者:福井市に住んでいる、または勤めている障害のある方
(付き添い可)
- 内 容:毎回2種類のニュースポーツなどを参加者みんなで行う
例)フライングディスク、卓球バレー、カローリングなど

障害者スポーツ教室とはどのようなものなのでしょうか。また、利用者の方は参加してどのように感じていいくつか。今回はその様子をご紹介します。

足羽学園では、1年を通してさまざまな社会参加活動を行っています。少人数のグループで、公園や福井市子ども歴史文化館などの公共の施設に出かけています。その中の一つに、障害者スポーツ教室への参加があります。

それは平成24年6月30日のこと。初めて参加する障害者スポーツ教室。「ニュースポーツって一体どんなことをするのだろう?知らない人がたくさん来るのかな?」参加される利用者の方は、心中に不安な気持ちを抱えての参加となりました。

ちもり体育館に着くと、揃いのTシャツを着た専任のスタッフの方々が「こんにちは」と笑顔で出迎えてください

ドキドキの初参加

しかし、どの利用者の方も、職員のちよつとした声かけや付き添いでニュースポーツを楽しんでおり、次第に笑顔になっていました。

回数を重ねて…

毎月参加していることで、スタッフの方に名前を覚えてもらえ「○○さん、元気やつた?」「今日はこんなことするよ」と声をかけていただけるようになりました。利用者の方も不安な気持ちよりも、楽しみな気持ちの方が大きくなってきたいるようです。

しかし、どのように行うのか、1回の説明では理解が難しかった。それでもスタッフの方が横に付き添つて丁寧に説明してくださいるので、利用者の方も安心して参加されています。そして参加する度に、充実した表情をして学園に帰つて来られるのがとても印象的です。

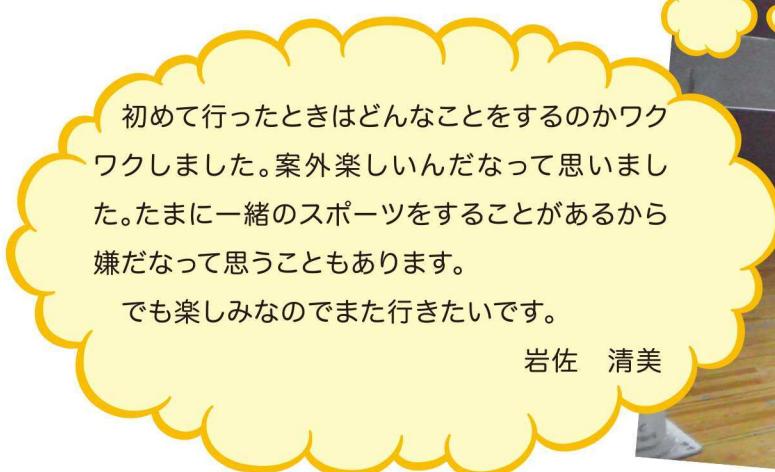


毎回行う、全体での顔合わせです。



卓球バレーをしました。楽しかつたです。また行きたいです。

谷口 友也



最初はどんなことをやるのかなど思っていました。でも何回もスポーツ教室に行くうちに、どんどん慣れてきました。それに、そんなに大変なスポーツではないので安心です。

松本 樹稀



利用者の方の「運動がしたい」「体育館で思いきり体を動かしたい」との思いをどうしたら叶えられるか、と思っていたところ、福井市の市政だよりを見ました。担当課に問い合わせをしたところ、親切に競技内容を説明してくださいました。

会場ではいろいろな人とかかわりをもち「上手になつたね」など言われ、休憩時間も惜しんでスポーツに取り組んでいます。

毎月、利用者の方が翌月の活動を待っている様子を見ていると、参加できてよかったです。どの利用者の方も足羽学園以外の人とのコミュニケーションがとれ、いきいきされています。

足羽学園 主任 瀧波克代

職員誕生の軌跡

1 会社説明会参加 → 履歴書送付

2012年12月スタート

足羽福祉会へ就職を希望される方の採用スケジュールをご案内します。
詳しくは下記QRコードにアクセス。求人最新情報につながります。



年間20回を超える社内外の会社説明会。

中でも法人内で開催される3回の会社説明会では、先輩職員からの体験談の発表があり、福祉施設の日常を知るうえで大変貴重です。

職員の熱の入った説明に共感する

参加者が多く、働く意義やイメージを思い描くことができると好評です。
なお、社内説明会の参加は事前予約制です。



参加者が50名を超える会社説明会



足羽福祉会オリジナルDVDも同時上映



体験談発表(愛全園職員 藤原行順)

2 一次選考(書類選考) → 施設体験実習

2013年3月



保育(足羽東保育園職員 持田里世)



生活支援(足羽更生園職員 五島健一)



介護支援(愛全園職員 金崎由美)

A3 Q3

どんな施設づくりを目指していますか?
利用者の方が「満足するサービス」はもちろんのこと「感動するサービス」の提供を目指します。そのためにも、職員には「利用者の方に寄り添うこと」「チームで支えること」を基本にすえた、人材育成の研修を、経験や職種に応じて数多く開催しています。

A2 Q2

学生のときやっておくとよいことは何ですか?
6施設とも年中行事や交流が盛んです。そんなとき、スポーツや音楽、旅行などの経験が企画に反映されたり、利用者の方とふれあう際の助けになつたりします。



A1 Q1

今、どんな人材が求められていますか?
「目配り」「気配り」「心配り」ができる「人として当たり前のことを一生懸命にできる(凡事徹底)」人間力豊かな人です。



法人本部事務局
中央/大間憲之(事務局長)
左/蟻塚光男(同課長)
右/江守正行(同事務員)

就活のためのQ&A ～人事担当者の声～

3 二次選考(作文・個人面接) → 内定

4 内定者懇談会

例年12月に、内定者の採用までの不安の解消と親睦を目的とした内定者懇談会が催されます。

懇談会では、時間の経過と共に、職員風土である「結束力」が内定者のあちらこちらから芽生え、高らかな笑い声の中、メールアドレスの交換など、同期会発足のスタートにつながっています。



ビジネスゲーム



パフォーマンス・クイズ



立食パーティー

2013年12月

採用が決まるごとに、入社前研修があります。
社会人として必須のマナーを修得するための「接遇研修」を皮切りに、命の尊さを知る「救命救急研修」「感染防止研修」他にも「チーム力育成研修」などの多彩な研修プログラムが用意されています。研修終了時には、各人が夢と希望に満ちた想いを奮い立たせた「決意表明」があり、その気持ちを大切にしながら、配属先施設に向かいます。



AED研修



チームワーク



電話の応対

5 職員誕生 → 新任職員研修

2014年4月

足羽利生苑
2007年採用
介護員 前田 恵



やりがいと
楽しみを糧に

人生の先輩方から多くのことを学び、自身の成長につながっています。また、やりがいを感じる中で楽しみながら福祉の仕事を頑張ることができます。

足羽ワークセンター
2010年採用
支援員 長田 真紀



強い絆と
あふれる笑顔

職場の雰囲気が良く、職員同士連携して業務に取り組むことができ、毎日を笑顔で明るく利用者の方とかかわることができます。



共に生きる喜び

～先輩職員の声～

ここがすごい！

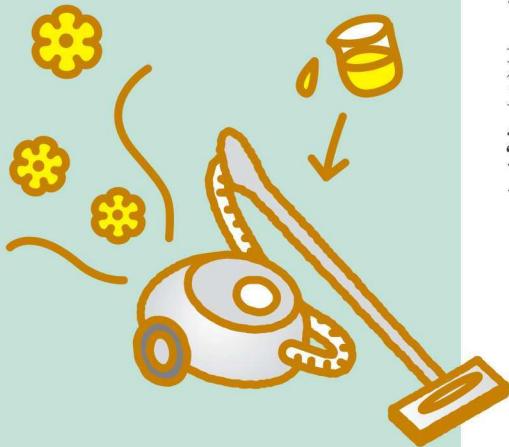
の広場

足羽
ワークセンター

愛全園

足羽
利生苑

ちょっとひと工夫 「香りを楽しむ」

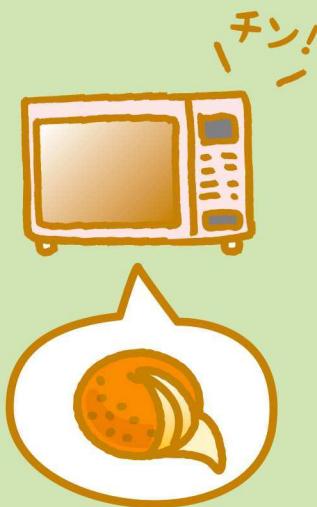


最近、芳香剤やアロマオイル、お香など本当にさまざまな香りがあります。皆さんは、生活にどのように香りを取り入れていますか？

香りを楽しむ1つのアイディアとして、掃除機のフィルターにアロマオイルを数滴落としておきます。

すると、掃除機が通った後にはいい香りが広がり、また部屋もきれいになります。

香りも、掃除も楽しむことができて”一石二鳥”ですよ。



方法は簡単！まずはみかんの皮を洗つて、水気をよく拭き取ってから皿にのせます。電子レンジで2～3分加熱するだけで、嫌な臭いも消えでしまいます。レンジを掃除した後の仕上げにするのがお勧めです♪

★知恵袋★ 「バツチリ臭い消し♪」

皆さん、日ごろの生活の中で電子レンジを使うことがたくさんあると思います。でも電子レンジって、いろんな臭いが残つてしまいがちですよね。

そんなときは、みかんを使えば簡単に臭いが取れるのです☆

今年、勤続20年を迎えた村西課長。この20年を振り返り、現在の心境を聴いてみました。

この20年間、利用者の方の笑顔と共に楽しかったことが想い出されます。

その中で「真剣に向き合うこと」「信頼関係を築くこと」「ありのままを受け入れること」など、人同士がかわるための基本を多く学びました。それが私の人生の大きな財産となっています。

足羽更生園 課長 村西 真利栄



今でも恵子さんと仲良しです♪♪



20年前の
恵子さんと私

思い出。ポロ。ポロ♪

体が温まる冬の一品



五目汁ビーフン

●材料(4人分)●

・ビーフン	60g	A	・清酒	20cc
・カニスティック	4本		・濃口醤油	24cc
・キャベツ	200g		・食塩	少々
・筍の水煮	80g		・白コショウ	少々
・人参	60g			
[水	1000cc			
・コンソメ	2個			

●作り方●

- 1、ビーフンは熱湯に約1分つけて戻す。
- 2、キャベツはざく切り、筍の水煮は薄切り、人参は半月切り、カニスティックはほぐす。
- 3、鍋に水・コンソメを入れて煮たてで、戻したビーフン、2を入れ火が通ったらAで調味する。

♪一言コメント♪

具だくさんの汁物で、ビーフンの歯ごたえがあり、好評の一品です(*^_^*)

ホットケーキミックスで簡単おやつ



メロンパン

●材料(6個分)●

・ホットケーキミックス	200g	・グラニュー糖	適量
・サラダ油	40g	・卵	1個
			・バニラオイル 少々

●作り方●

- 1、ビニール袋にホットケーキミックス、サラダ油、卵、バニラオイルを入れてモミモミします。
- 2、よく混ざったら袋から出して、6等分に丸めて、表面にグラニュー糖をまぶす。
- 3、バターナイフなどで格子模様をつける。
- 4、180°Cのオーブンで約15分、こんがりと焼く。

♪一言コメント♪

保育園では5才児が食育活動で作りました。「サクサクしておいしい」と自画自賛。簡単にできるので、子どもさんと一緒に楽しくクッキングはいかがですか？

今はライブ活動を行いたいと意欲的な小林さん。趣味の充実が仕事への活力にもなっているようです。活動的な小林さんに今後も大注目です。



まじめな性格の小林さんは職員だけでなく、利用者の方からも信頼されている存在です。そんな小林さんの特技は楽器の演奏！高校時代からベースを始め、昨年の夏にはロックバンドを結成し練習に励んでいます。



今回紹介するのは足利生苑に勤務している小林未侑さんです。

こんな人いますよ

上文殊小学校 上文殊公民館 上文
殊幼稚園 文殊公民館 東郷幼稚園
警察音楽隊 文殊幼稚園 福井市南
消防署麻生津分遣所 ラボーゼ河和
田 内水面総合センター 宮川定幸
笠谷悠世 嶋田朋子 三木崇 藤井
涼帆 名和美紘 橋本聖也 橋本日
和 清水智子 渡辺彩友美
(研修・実習・見学)

岩永華穂 木下真規子 足羽第一中
学校 ハーモニーホール福井 和田
ミ二交通公園 藤尾牧場 足羽山動
物園
(寄付・寄贈)

マエダセイカ(株) 渡辺冷凍食品(株)
ヤスダウエルフーズ(株) 大島早泰子
高村智子 松原智子 畑節代 大島
早泰子 大澤芳江
(研修・実習・見学)

マエダセイカ(株) 渡辺冷凍食品(株)
ヤスダウエルフーズ(株) 大島早泰子
高村智子 松原智子 畑節代 大島
早泰子 大澤芳江
(研修・実習・見学)

(ボランティア・交流・訪問)

(寄付・寄贈)

(ボランティア・交流・訪問)

(ボランティア・交流・訪問)

(ボランティア・交流・訪問)

(寄付・寄贈)

(ボランティア・交流・訪問)

(ボランティア・交流・訪問)

(ボランティア・交流・訪問)

(寄付・寄贈)

(ボランティア・交流・訪問)

(ボランティア・交流・訪問)

福井県立福井南養護学校 福井県立
嶺北養護学校 福井県立東養護学校
校 福井県立盲学校 福井県医療福
祉専門学校 仁愛女子短期大学 仁
愛大学
(寄付・寄贈)

藤さよ子 花龜会 山岡玲子 太田
美代子 本多春子 奥村美枝子 中
嶋安子 坂本幸子 熊谷三和子 鈴
木陽子 福井県医療福祉専門学校
福長会 石川幹子 山下敏子 山下
敬子
(研修・実習・見学)

梯洋枝 宮浦幸子 すずらんの会
オカリーナボルテ 飛寄来の会 酒
生幼稚園 まことコワフュール
(研修・実習・見学)

福井大学地域科学部付属特別支援学
校 福井県立盲学校 福井県医療福
祉専門学校 仁愛女子短期大学 仁
愛大学
(寄付・寄贈)

十宇奉仕団 小木大正琴クラブ 斎
藤さよ子 花龜会 山岡玲子 太田
美代子 本多春子 奥村美枝子 中
嶋安子 坂本幸子 熊谷三和子 鈴
木陽子 福井県医療福祉専門学校
福長会 石川幹子 山下敏子 山下
敬子
(研修・実習・見学)

児玉美子 丸山グループ まーま
れーど美容室 宇都宮友美 美容室
俱楽部浜田 定兼絃美 本田幸雄
梯洋枝 宮浦幸子 すずらんの会
オカリーナボルテ 飛寄来の会 酒
生幼稚園 まことコワフュール
(研修・実習・見学)

児玉美子 丸山グループ まーま
れーど美容室 宇都宮友美 美容室
俱楽部浜田 定兼絃美 本田幸雄
梯洋枝 宮浦幸子 すずらんの会
オカリーナボルテ 飛寄来の会 酒
生幼稚園 まことコワフュール
(研修・実習・見学)

「足羽川ふれあいマラソン」について

平成24年3月をもって終了した「足羽川マラソン」が、当法人主催の「足羽川ふれあいマラソン」として継続することになりました。今後もアットホームで手作り感のある大会を目指して鋭意努力いたします。皆様のご参加をお待ちしております。

理事長 高村昌裕

足羽川ふれあいマラソン

開催時期 平成25年3月24日(日)

コース 足羽川堤防沿い

ハーフ/10km/
5km/3km/
2km親子



お問合せ先

足羽川ふれあいマラソン実行委員会(担当:蟻塚)
電話 0776-41-3108 FAX 0776-41-3199

ホームページアドレス

http://www.asuwafukushikai.jp/fureai_marathon/

メールアドレス

marathon@asuwafukushikai.jp

編集後記

順不同・敬称略

- 簡単に作れるメロンパン!ぜひ試してみて下さい。 大島(保)
- 去年よりいろいろな面で前進す
- 去年の目標です!
- 歩、歩ゆっくりと、でも確実に前に進みたい。 宮下(更)

江上(学)

- 今年は自身、本厄にあたります。「柔軟温順」を心がけ、穏やかな一年となるよう祈願します。 安田(本)
- 新年を迎へ、何事も根気よくへばのように長く続けることが目標です。 川縁(本)
- 新年を迎え、何事も根気よくへばのように長く続けることが目標です。 本田(利)
- あっという間に新年ですね。今年はゆとりをもって過ごしたいと思います。 前田(利)
- 寒さを吹き飛ばすくらい、ホットな“愛道”になればと思います。 韶川(愛)
- 心にゆとりをもって、笑顔で過ごせる一年にしたいです。 長田(フ)
- 毎日、笑って過ごせるといいですね。 吉野(フ)

※本年より機関誌「愛道」は年4回の発行となります。また今号から施設の取り組みは3事例ずつの掲載になります。皆様のご意見・ご感想をお待ちしております。

編集委員一同

発行所

社会福祉法人 足羽福祉会

足羽東保育園・足羽学園
足羽更生園・足羽ワークセンター
愛全園・足羽利生苑

〒910-2178 福井市梅野町20-7
TEL(0776)41-3108/FAX(0776)41-3199
<http://www.asuwafukushikai.jp/>

発行責任者 高村昌裕